

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ここのつの実

作成日: 令和 3 年 9 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	新型コロナウイルス感染症対策の為、書面での報告を行っているが、一方通行になりがちであるので、議題の承認と質問や意見、感想を書面化し議事録として残し、これまで築いてきた外部の委員との関係が継続できるよう工夫していく。	書面で行う報告書の最後に、議題の承認欄と意見や感想を記述するスペース欄を設けて、意見や地域の情報等を返信してもらい、出された意見をまとめて議事録として残し、双方向的な会議の継続を目指していく。	12ヶ月
2	47	入浴を楽しむことができる支援	現在3日に1回の入浴の支援となっているが、全員でなくても、1日おきに入浴したい利用者が入れるような体制作りを行っていく。	現在、シフトや時間帯を変えるなどして、1日に入浴できる人数が増やせないか試しているところである。人員配置を工夫しながら、色々な方法を検討して、利用者の希望に沿った入浴の支援に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。